HDDの増設ができる！

見たい番組を どんどん録画しよう

パイオニア「スグレコ」シリーズ

高機能になると、どうしても操作が複雑になりがちなHDD／DVDレコーダー。デジタル機器が苦手という人に、うってつけのHDD／DVDレコーダーがパイオニアから登場した。高機能でも簡単操作ができる「使いやすさ」と、HDDを増設できる「安心感」が魅力の、新「スグレコ」シリーズだ。

■「DVR-RT50H」（4月下旬発売予定）

HDD／DVD／VHSの3イン1モデル。VHSテープの内容をボタン一つでDVDにダビングできる「おまかせ自動ダビング」機能を搭載

●HDD容量：160GB　●録画対応メディア：2層DVD±R、DVD±R、DVD±RW、DVD-RAM　●チューナー：地上×2／BSアナログ　●D出力端子：D1／D2　●デジタル音声出力：光　●サイズ：430(W)×91(H)×367(D)mm

■スグレコ専用増設HDD「HDD-S250」（6月下旬発売予定）

●HDD容量：250GB　●サイズ：45(W)×164(H)×200(D)mm

スグレコ シリーズ

5大特徴

- 「HDD増設」で番組の大量録画が可能
- 使いやすい「シンプルリモコン」
- 番組を検索しやすい「ダイジェストディスクナビ」
- すべてのDVDメディアが使えるDVDマルチドライブ
- 見やすい「テレビ欄方式電子番組表」

DVR-540H

160GBのHDDを内蔵した「スグレコ」シリーズのエントリモデル

DVR-640H

USB端子付きモデル。デジカメの写真データやMP3などの音楽データの保存ができる。内蔵HDDは250GB

誰でも直感的に使える シンプルリモコン

新しい「スグレコ」シリーズのもう一つの特徴は、操作が簡単だということ。まずはリモコンに注目したい。

ボタンの数を大幅に減らし、「見る」ボタンと「番組表」ボタンの2つだけで、ほとんどの基本操作を可能にした「シンプルリモコン」を全モデルに採用した。録画は「番組表」ボタンを押して新聞と同じ「テレビ欄方式」の番組表を表示し、番組を選択すればOK。再生は「見る」ボタンを押して番組を選ぶだけといったシンプルさだ。操作に迷ったときは、「気がきくナビ」ボタンを押せば、次に行う操作のガイドを表示するので、誰でも迷わずに操作ができる。取扱説明書を読まなくてもすぐに使いこなせる、まさに「安心」設計なのだ。

シンプルリモコン

ボタン数を少なくし、使いやすくまとめた「シンプルリモコン」。「見る」と「番組表」の2つのボタンで、ほとんどの基本操作ができる

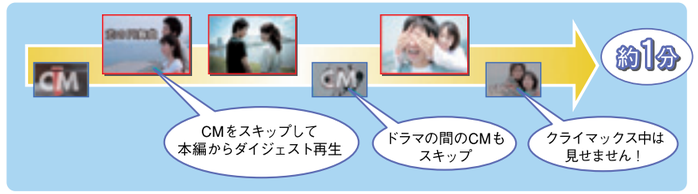
録画番組の内容がひと目でわかる ダイジェストディスクナビ

従来モデルで好評だった、コンテンツ一覧画面内の小画面で音声付き動画を再生する「ディスクナビ」が「ダイジェストディスクナビ」として進化した。これは、録画した番組を予告編のように約1分間のダイジェストで再生するもの。時間をかけずに番組内容が確認できて便利だ。

ただ、ダイジェスト再生でスポーツの試合結果やドラマの結末がわかってしまうと、再生する際の興味が削がれてしまう。この点もぬかりはない。番組のジャンルや音声のパターンを分析し、試合結果やクライマックスシーン、CMなどはダイジェストでは再生しない仕組みになっているのだ。また、アニメ番組では、本編冒頭の「～の巻」といったサブタイトル部分をダイジェストで再生する工夫もされている。この「ダイジェストディスクナビ」機能で、HDDに録画した大量の番組が検索しやすくなるのは間違いない。

さらに、DVD±RやRW、RAM、2層ディスクなど、さまざまな規格が混在するDVDメディアのすべてに対応するDVDマルチドライブを搭載した。購入するDVDメディアを選ばないのがうれしい。ここにも、「使いやすさ」と「安心感」をコンセプトとする「スグレコ」シリーズの特徴が表れているといえる。

ダイジェストディスクナビ



番組内容を1分間にまとめた動画を自動的に表示する「ダイジェストディスクナビ」。番組検索が楽になる

そんな不満はない。なんと、HDDの増設ができるのだ。別売の増設HDD「HDD-S250」を付属の専用ケーブルでつないで、容量を250GB増やすことができる。本体のHDDと同様の操作が可能で、番組の録画予約や再生はもちろん、本体のHDDと「HDD-S250」との間で高速ダビングもできる。著作権保護のために「HDD-S250」を複数の「スグレコ」につなぐことはできないが、複数の「HDD-S250」を1台の「スグレコ」につなぎ換えて使うことは可能だ。子ども用、お父さん用といったHDDの使い分けもできるので、ファミリーでも安心だ。

大量録画時代をリードする HDD増設という考え方

衛星放送やケーブルテレビなど、家庭で視聴できる番組の数は増えている。HDD／DVDレコーダーに見たい番組をどんどん録画していくと、HDDの容量は当然たりなくなる。録りためた番組をこまめに見たり、DVDに移してHDDから削除したりすれば問題はないが、忙しくてなかなかHDDの残量をチェックできない人も多いだろう。そのうちにHDDがいっぱいになって、見たい番組を録り逃してしまう……。

新しい「スグレコ」シリーズなら、

NEW ハイビジョン対応の大容量モデル ハイビジョン スグレコ

ハイビジョン放送を高画質・高音質そのままで録画できるハイビジョン対応モデル。アナログチューナーに加え、地上・BS・110度CSデジタルチューナーを搭載し、デジタルとアナログ放送の同時録画や追いかけ再生に対応する。800GBの大容量HDD搭載で、地上デジタル放送をハイビジョン画質で最長約92時間録画できる。番組表には、ハイビジョン画質の「画面まるごと番組表」を採用している。2層DVD-Rディスクの VRモード録画に対応し、録画したハイビジョン番組を長時間・高画質でDVDに残すことができる。HDMIケーブルでテレビと接続すれば、クオリティの高い映像視聴が楽しめる。

ハイビジョン・スグレコ　DVR-DT100

●HDD容量：800GB　●録画対応メディア：2層DVD-R、DVD-R、DVD-RW（VRモード／ビデオモード）●チューナー：地上／BS／110度CSデジタル、地上アナログ　●D出力端子：D1／D2／D3／D4 ●デジタル音声出力：光●サイズ：420（W）×94（H）×363（D）mm

「DVR-DT100」のデジタル放送録画時間（目安）

HD（地上デジタル放送ハイビジョン画質17 Mbps基準）	約92時間
HD（BS・110度CSデジタル放送ハイビジョン画質24 Mbps基準）	約68時間
SD（地上・BS・110度CSデジタル放送標準画質）	約202時間